

- 本誌は、毎月 1 回、都道府県石油組合、北海道 18 石油組合、共同事業部会委員、農林漁業部会委員に配信しています。
- 全石連のホームページ“石油広場：<http://www.zensekiren.or.jp/>”に最新号から 1 年前のバックナンバーまで掲載しています。
「石油広場 トップページ」⇒「各種情報」⇒「共同事業グループニュース」

(目 次)

1 「ガソリンのギフト券」事業状況

2 共同購買関係連絡事項

3 中型生命グループ保険について

4 S S 総合共済・関連保険商品の継続案内の発送

5 S S 総合安心プラン 新保険料について

6 2024年度農林漁業用軽油実績及び大臣申請について

1. 「ガソリンのギフト券」 事業状況

(1) 登録状況について

組合の皆様のご協力により、取扱店7, 933SS(2増・先月: 7, 931)、販売店2, 341SS(36増・先月: 2, 305SS)のネットワークとなりました。全国での登録率は38.7%です。

今月は組合員の皆様へ再度ガソリン券事業への参加を呼び掛けた、新潟県・埼玉県・岐阜県・和歌山県・山口県での登録が増えています。

ガソリン券の認知度向上に伴って、販売店登録を行う組合様が引き続き増えています。今月は富山県石・大分県石から販売店登録のお申し出がありました。まだ販売店登録をされていない組合におかれては、地域における販売拠点としての役割を担うことをご検討ください。

(2) 販売状況について

8月の販売枚数は27,074枚(前年同月9,341枚)となり、引き続き順調に推移しています。販売店での注文が増えつつあり、近隣の法人から400枚のガソリン券の注文を受けた事例がありました。

また、ガソリン券を購入したことがある自動車ディーラーや不動産販売店からのリピート注文が増えてきました。渡して喜ばれる商品券として地域での流通が広がると、組合の手数料も増えていきます。

最近ご利用いただいている例として、千葉県を拠点に放送を行っているBAYFM(FM・78.0MHz)では、定期的なイベントの商品としてガソリン券をご利用いただいております。納涼・ベイ祭りと呼ばれるイベントで採用されています。



また、チューリッヒ保険会社では、同社のバイク保険が20周年を迎えることに合わせて、X(旧twitter)でのキャンペーン商品としてガソリン券をご採用いただいております。

先月お知らせした福島県いわき市でのプレミアム付きガソリン券販売では、用意した6枚組83,000セットがほぼ完売となりました。

いわき市内の取扱店SSからは、使用済み券で膨らんだ封筒が連日送られてきており、多い日は2万枚(換金額で2千万円)届くこともある状況となっています。

(3) 組合販促活動支援への状況について

今年度も組合が地元でのガソリン券のPRのために実施する販促活動の経費支援を実施することにしており、応募を受け付けています。12組合の応募枠に対して現在8組合から応募をいただいております。9月12日が応募締め切りとなっていますので、効果的、独創的なPR施策の提案をお待ちしています。

直近の登録・販売状況については、5頁をご覧ください。

2. 共同購買関係連絡事項：秋期キャンペーン目標と目標達成のお願い

9月から恒例の秋期キャンペーン（9月1日（月）～11月28日（金））がスタートします。洗車タオル・ロール紙・給油伝票類は、キャンペーン期間限定の特別価格でご提供いたしますので是非ご利用下さい。

年間売上の約4～5割をこの期間に販売している組合が多数あります。年間目標の達成のため、是非、積極的推進をお願いいたします。

秋期キャンペーンの目標数値は、7月31日付第7号文書にて連絡いたしましたので、ご確認ください。

- キャンペーン告知として8月25日（月）付けのぜんせき新聞にチラシ（「共同事業インフォメーション夏秋号」）を折り込みました。
- 2026年版『ビジネスダイアリー』『オリジナル手帳』の早期割引キャンペーンは、今月29日（金）までとなっております。
- 総合カタログ「May I Help You?」は今月29日（金）着指定で工場より発送しております。

3. 中型生命グループ保険について

加入状況は、2025年9月1日現在で前月比5人減の5,830人です。（前月5,835人）

4. SS総合共済・関連保険商品の継続案内の発送

11月15日更改になります『SS総合共済』は、2025年8月15日までの共済金支払状況を反映した割引・割増掛金での「継続加入案内」を9月上旬に発送いたします。継続掛金についてお問い合わせがありましたら、本会で対応いたしますのでご連絡ください。

同様に11月更改の『SS総合安心プラン』、『受託者賠償責任保険（タイヤ保険）』、『SSマネーガード保険』についても保険加入者へ継続加入案内を発送します。

『SS総合共済』の継続加入案内の中には、『SS総合安心プラン』、『SS受託自動車保険』に未加入の契約者へDMを同封しております。この用紙は、ご捺印後FAX送信で申込みが完了する体裁になっています。加入申込をしたいなど照会がありましたら、DMの用紙をご利用いただくようご案内ください。

2025年度版パンフレットは9月上旬に組合宛に発送します。

5. SS総合安心プラン 新保険料について

Gニュース5月号でご案内しておりましたSS総合安心プランの高額補償プランの内容が確定しましたのでご案内いたします。

今回は生産物賠償・身体に対する保険金額に5,000万円、1億円、3億円のプランを追加し、

4種類のプランをご用意しました。なお、従来からあるオプションの受託財物補償特約についても保険料そのまま（1SS 2,400円）ご加入できます。

		自動車管理者賠償		生産物賠償		施設賠償
		1事故・期間中 (代車費用は対象外)		1名・1事故・期間中		身体・財物共通 1事故
プラン	保険料		財物	身体		
現行加入 プラン	Aプラン	30,000円	200万円	200万円	200万円	2,000万円
New	Bプラン	32,550円	200万円	200万円	5,000万円	2,000万円
New	Cプラン	33,460円	200万円	200万円	1億円	2,000万円
New	Dプラン	43,270円	200万円	200万円	3億円	2,000万円

6. 2024年度農林漁業用軽油実績及び大臣申請について

農林漁業用軽油の2024年度の実績が固まりました。確認数量は77,677KLとなり、2023年度（79,603KL）と比べ1,926KLの減少（対前年度比97.6%）となりました（大臣証明前）。

2024年度も天候不順や温暖化の影響と思われる不作・不漁等確認数量の減少が懸念され、若干の減少という結果となりました。

農林漁業用軽油の制度では、元売会社が還付申請を行ないますが、還付申請時の証明書類として農林水産大臣の発行する「用途証明書」が必要となります。この用途証明は各元売会社分を全石連が申請しています。

全石連では登録業者からのいわゆる総括表（軽油使用数量集計確認証）を四半期ごとに回収し集計をしています。一方、農林水産大臣への申請は年1回となっており、今年度は8月28日に農林水産大臣宛申請を行いました。

農林水産大臣への用途申請の後、「用途証明書」は本年の12月から来年2月頃に農林水産省から交付される予定であり、「用途証明書」は交付され次第、元売各社に渡すこととしております。

今年度末には本制度の延長期限を迎えるため、現在全石連・油政連では組合各位と協力し税制改正要望への掲載をはじめとして制度の延長要望の活動を展開しています。確認数量は制度延長に直結しますので、今後も確認数量増強にご尽力をお願いします。

----- 【農林漁業チームからのお願い】 -----

無税重油、国産A重油、農林軽油、海運用燃油に関する総括表等に設けている提出期日が近づいてきましたら、登録業者からの提出状況をご確認ください。

期日までの提出励行にご協力をお願いします。

ガソリンのギフト券 登録・販売状況(2025年8月28日現在)

登録状況		
組合名	ギフト券 取扱店	ギフト券 販売店
北海道	557	196
青森	171	5
岩手	230	21
宮城	247	26
福島	475	39
秋田	260	27
山形	189	24
新潟	352	96
長野	437	208
群馬	66	19
栃木	196	12
茨城	303	76
千葉	88	7
埼玉	95	24
東京	257	26
神奈川	106	13
静岡	178	52
山梨	134	47
愛知	267	124
三重	114	54
岐阜	162	59
富山	193	73
石川	82	34
福井	124	81
滋賀	23	9
京都	29	19
大阪	126	47
奈良	28	19
和歌山	49	15
兵庫	195	55
岡山	130	57
広島	205	126
鳥取	90	38
島根	137	84
山口	109	43
徳島	64	13
高知	56	39
愛媛	120	47
香川	163	57
福岡	110	48
大分	123	56
佐賀	86	40
長崎	164	46
熊本	103	18
宮崎	233	60
鹿児島	124	26
沖縄	183	36
総計	7,933	2,341
7月末数値	7,931	2,305

販売状況					
組合名	8月計	2025年度			2024年度 同時期累計枚数
		直売	卸売	累計	
北海道	1,863	8,365	2,335	10,700	4,883
青森	1,010	1,229	100	1,329	1,195
岩手	587	80	2,037	2,117	1,100
宮城	66	578	185	763	1,885
福島	30	545	500,260	500,805	2,270
秋田	70	252	720	972	443
山形	210	624	150	774	1,156
新潟	140	100	400	500	370
長野	3,855	50,217	403	50,620	1,313
群馬	50	1,950	50	2,000	280
栃木	40	410	160	570	307
茨城	11,925	13,000	300	13,300	1,311
千葉	200	770	45	815	695
埼玉	43	759	805	1,564	560
東京	1,449	5,992	775	6,767	3,217
神奈川	323	2,337	0	2,337	588
静岡	100	610	50	660	399
山梨	0	165	350	515	428
愛知	40	1,430	1,920	3,350	3,494
三重	0	100	130	230	113
岐阜	50	455	30	485	80
富山	1,015	318	8,000	8,318	4,630
石川	78	497	0	497	594
福井	0	75	381	456	280
滋賀	0	20	0	20	10
京都	10	84	0	84	555
大阪	200	889	2,473	3,362	2,708
奈良	0	10	0	10	40
和歌山	0	0	50	50	388
兵庫	100	544	310	854	7,433
岡山	1,040	1,420	290	1,710	920
広島	15	101	2,590	2,691	413
鳥取	150	50	5,576	5,626	320
島根	110	63	1,445	1,508	975
山口	20	103	1,310	1,413	285
徳島	0	50	0	50	75
高知	0	36	50	86	126
愛媛	10	230	30	260	1,512
香川	284	1,591	730	2,321	3,831
福岡	8	8,638	264	8,902	1,205
大分	50	1,013	380	1,393	60
佐賀	0	60	20	80	490
長崎	190	413	530	943	1,080
熊本	58	528	200	728	447
宮崎	60	15	270	285	506
鹿児島	145	762	180	942	932
沖縄	0	250	1,230	1,480	340
全石連	1,480	9,500	0	9,500	22,968
総計	27,074	117,228	537,514	654,742	79,210